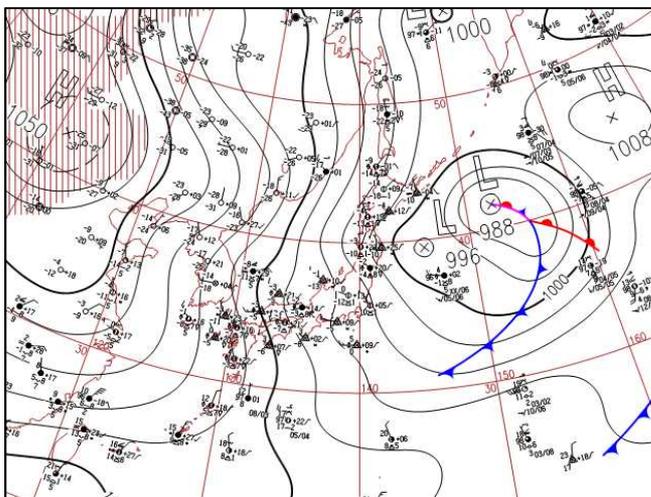


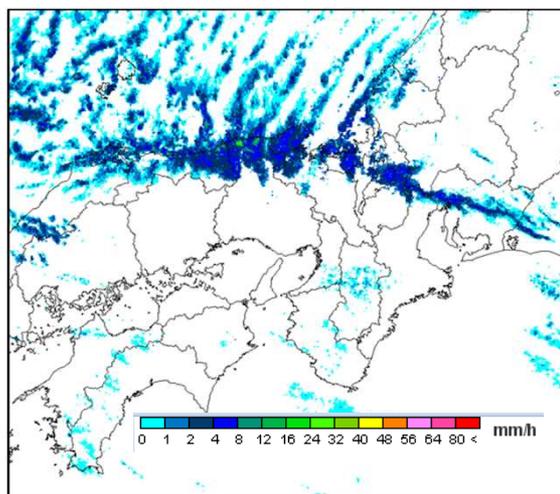
大雪による交通障害が多数発生。負傷者や住家被害も

高速道路や一般道路で通行止め多数、鉄道でも運休や遅延が発生、負傷者や住家の半壊等の被害も発生

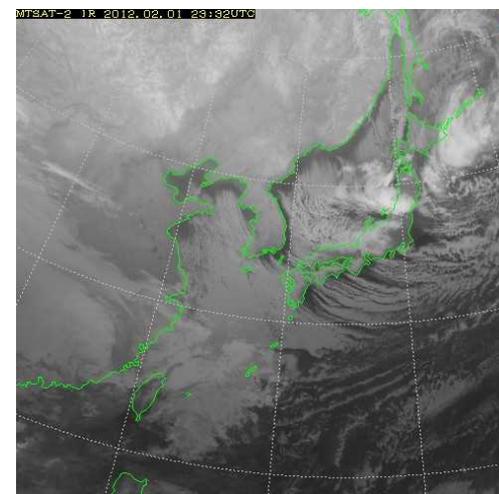
- 京都府では北部を中心に大雪となった。（北部全ての市町で大雪警報を発表。南部の京都市、亀岡市、南丹市、京丹波町には大雪注意報を発表）
- 舞鶴の2月2日の月最深積雪87センチは観測史上1位となり、降雪の深さ日合計46センチは観測史上4位となった。
- 道路の通行止め、鉄道の運休、遅延等、交通機関の乱れが多数発生した。また、負傷者や住家の半壊等の被害があった。



地上天気図
（平成24年2月2日09時）



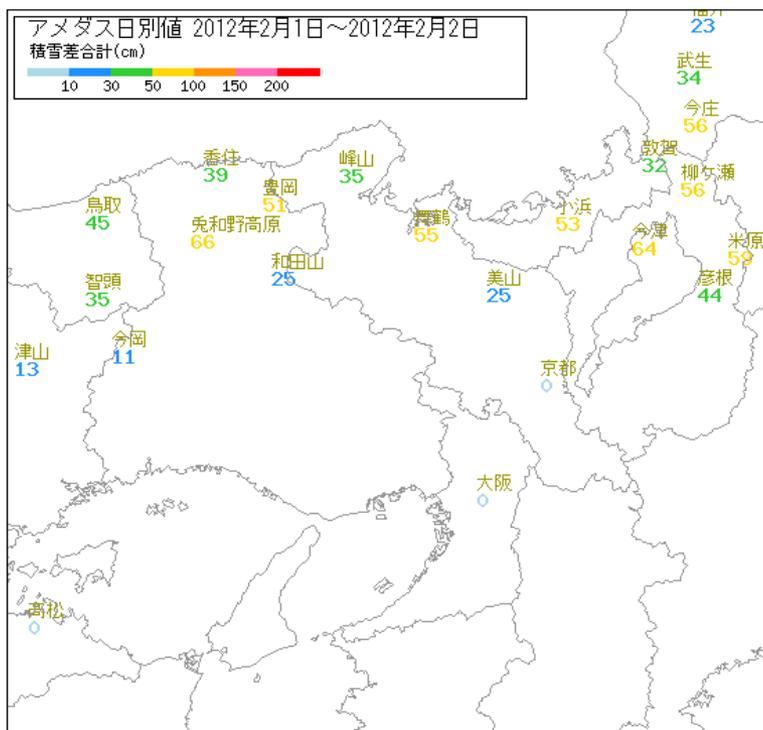
気象レーダー画像
（平成24年2月2日09時）



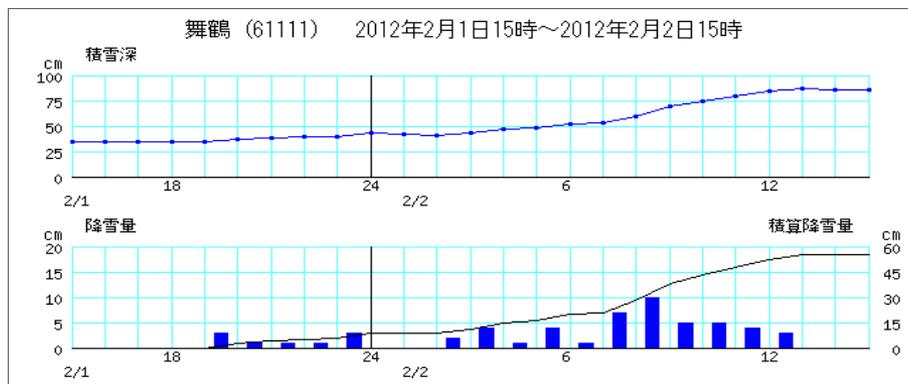
衛星赤外画像
（平成24年2月2日09時）

※統計は、令和3年1月12日現在です。
※被害は当時の新聞記事等から収集したものです。

降雪量（平成24年2月1～2日の合計値）



舞鶴の降雪と積雪の深さ



雪がもたらす災害

積雪害	鉄道や道路に雪が積もり交通障害をもたらす。また交通障害に伴い、生活・企業活動への影響を及ぼす。農作物への被害など。
風雪害	吹雪によって視界が悪くなり、交通障害や事故をもたらす。
雪圧害	積もった雪の重みで家屋・施設が倒壊したり、果樹などの枝が折れて損傷する被害。
雪崩害	斜面の雪の一部が崩壊してもたらされる災害。
着雪害	湿った雪が送電線や通信線に付着して、その重みで断線したり、鉄塔や電柱などが倒壊する被害。また樹木等にも湿った雪が付着して、その重みで枝が折れて損傷する被害。